

3-4 鹿島灘の地震 (1990年10月6日・M5.0)

On the Earthquake (M5.0) near the East Coast of Ibaraki Prefecture
(Kashima-nada Region), October 6, 1990.

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

鹿島灘で1990年10月6日23時33分頃、M5.0 (深さ51km) の地震が発生した。この地震の最大震度は4 (水戸)、メカニズムは西北西-東南東圧縮の逆断層型であった〔第1図・第2図〕。被害発生の報告はない。

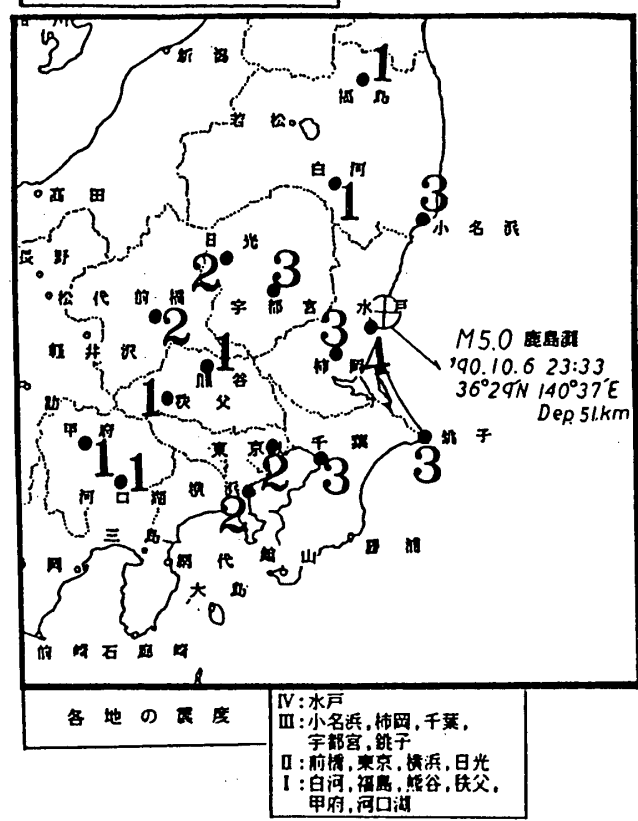
余震は10月15日12時までに2個*観測 (震源決定) された程度。前震はない。

なお、本年5月3日にこの地域で発生したM5.2**の地震は、今回の地震(M5.0) の南約5kmに位置する。また、この周辺域におけるサイスミシティは、1926年以降、全体的にみると、低下傾向での推移となっていた〔第3図〕。

注1：*は10月7日02時25分・M1.7と8日04時56分・M2.7の地震。**は別項「鹿島灘の地震 (1990年5月3日・M5.2)」参照。

注2：1990年10月1日からの資料は暫定。なお、今回の地震 (M5.0) の再計算結果 (最終値) による震源要素は、6日23時33分01.7秒、36° 29.1' N・140° 36.8' E、M5.0、深さ50.8kmとなった。

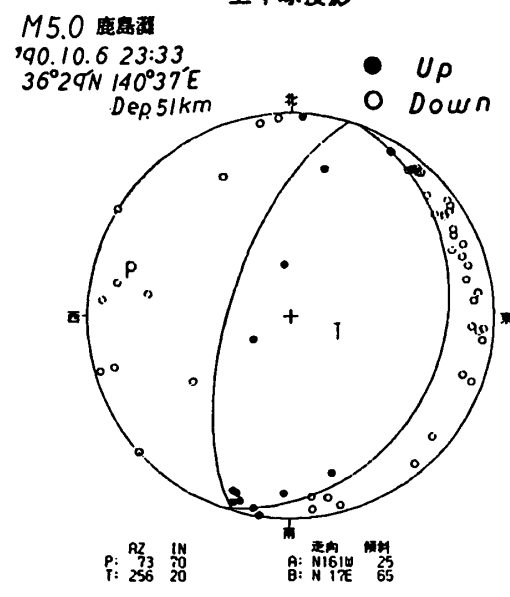
震度分布図



第1図 鹿島灘の地震の震度分布 (1990年10月6日・M5.0)

Fig. 1 Distribution of seismic intensities for the earthquake (M5.0) near the east coast of Ibaraki Prefecture (Kashima-nada Region), Oct. 6, 1990.

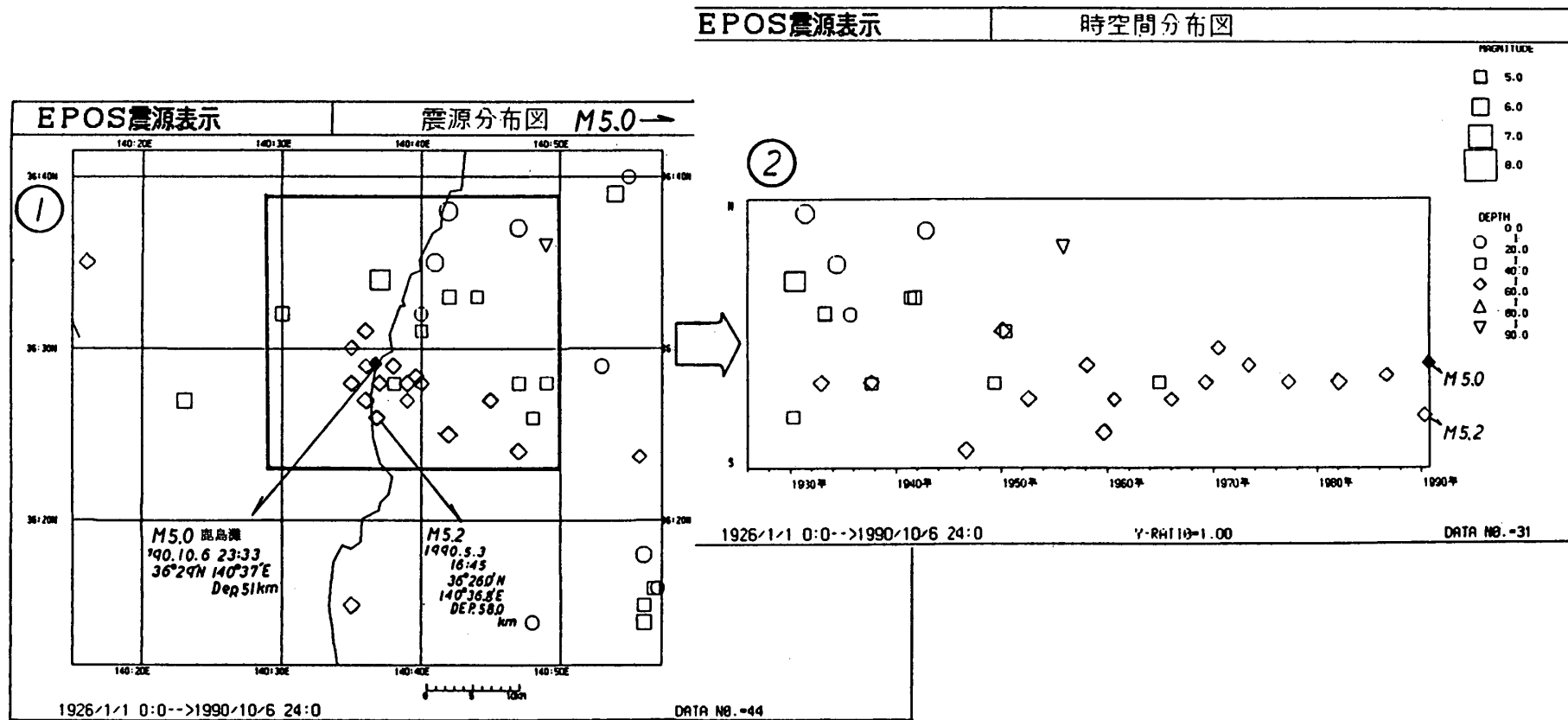
メカニズム解 上半球投影



第2図 地震のメカニズム解 (上半球投影)

●: 押し, ○: 引き。

Fig. 2 Focal mechanism solutions. (Projected on the upper hemisphere).
●: up, ○: down.



(気象庁のほか、東京大学・名古屋大学・防災科学技術研究所のデータ使用)

第3図 鹿島灘の地震活動(1926年1月1日~1990年10月6日・M5.0以上)

①:震央分布, ②:時空間分布

Fig. 3 Seismic activity near the east coast of Ibaraki Prefecture (Kashima-nada Region), Jan. 1, 1926 – Oct. 6, 1990 (M ≥ 5.0). ①: Epicentral distribution, ②: Space-time plot.